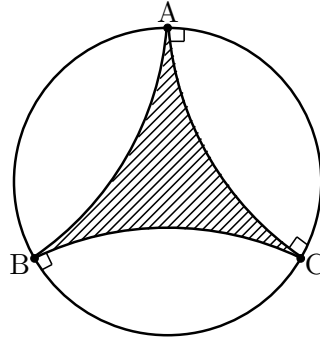


7.9.2 ポアンカレ円板

「ポアンカレ円板」は双曲面を二次元平面上に投影したものです。この円板の円周上を結ぶ直線は円周と垂直に交わる円弧です。周上に3点がある三角形の内角の和は 0° です。



7.9.2.1 円の極限 III

オランダの画家マウリッツ・エッシャー (1898-1972) は 1959 年二次元平面上で無限を表すために双曲幾何学のポアンカレ円板を利用した木版画の作品「円の極限」を 4 作品作成しました。そのうちの III はその中の最高傑作と評価されています。日本語の Wikipedia にはまだこの作品の説明頁がありません。英語頁の「Circle Limit III」を参照してください。

ポアンカレ円板

「円の極限 III」 by M. C. Escher

